



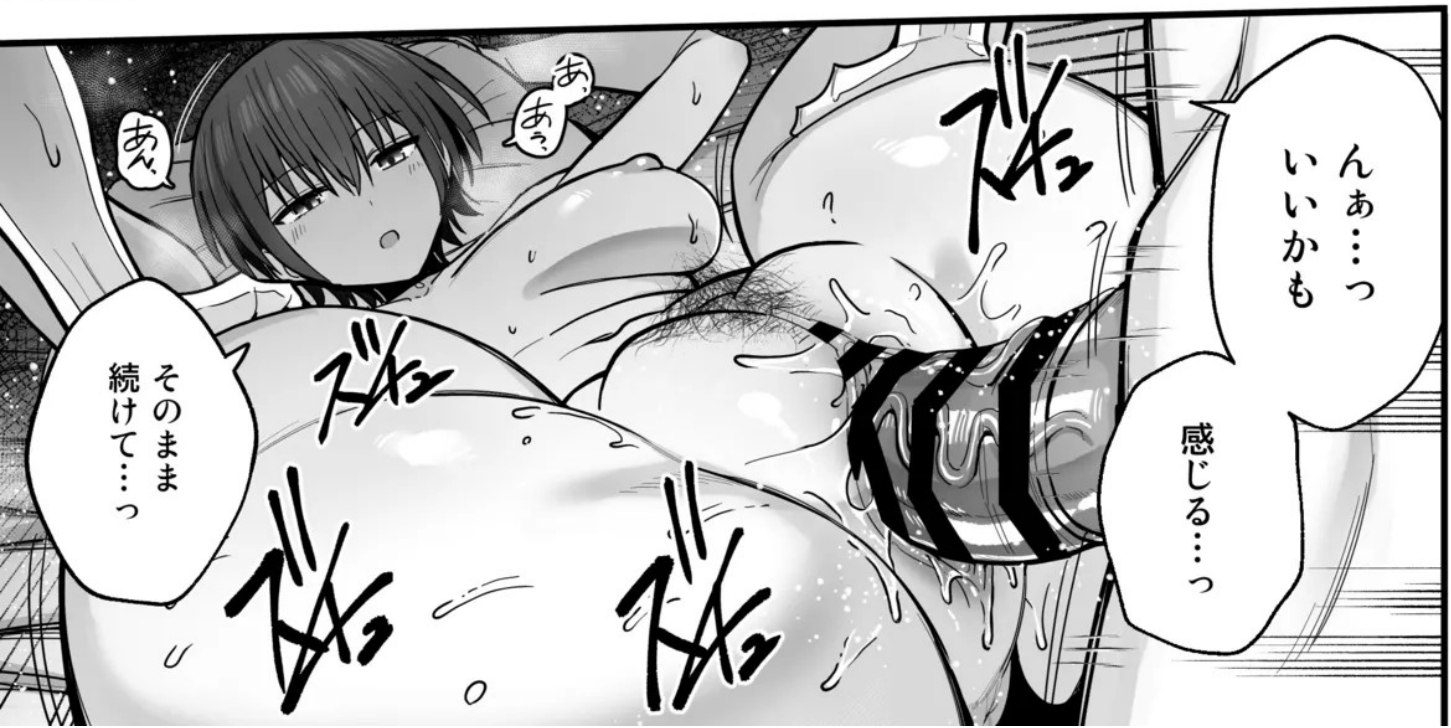
僕が先に好きだった

無表情幼馴染と

性交練習

作 クルマヤ公道  
presented by kurumayakoudo













ダイチは…  
射精まで3分  
くらいかな

まだ平均  
より早い

か  
か



うーん…

Gスポットは  
まだ分からないと

か



う…っ  
ごめん…



もう少しダイチが  
耐えてくれたら…

うん…っ

俺の早漏に釘さしてる  
こいつは三条ミツキ  
同級生の幼馴染だ



見ての通り俺たちは  
セックスをしている

だけど恋人でも  
セフレでもない…  
性行為の練習をする  
ただの幼馴染だ…











できるに  
決まってるんだろ！

だって俺  
お前のこと  
好きだし…っ

俺の方が先に好き  
だったのに…なんで  
ぽっと出の広橋なんかと…



無表情であんまり  
感情が読めないけど

いつもその顔でお願いするから…  
どんな無茶も断れないんだ…俺は…

なに？



前から可愛かったけど…  
高校に上がったから  
更に可愛くなって…

俺は幼稚園で初めて手を  
繋いだ時からお前が  
好きだったんだぞ…!!

む…胸も俺好みの  
巨乳になっちゃって…  
もう…!!



だから広橋なんかより  
俺が幼馴染として…

オホンッ

今回に限っては  
断る理由もないし…!!











レッスン2  
『相手の服を  
脱がしてあげよう』

です

早くね!!

もっと他に  
あるだろ!

恋愛の本に  
書いてあった

それ  
参考にして  
大丈夫か…?

じゃあ…  
まずダイチが  
私の脱がして?

え…?  
まじか…

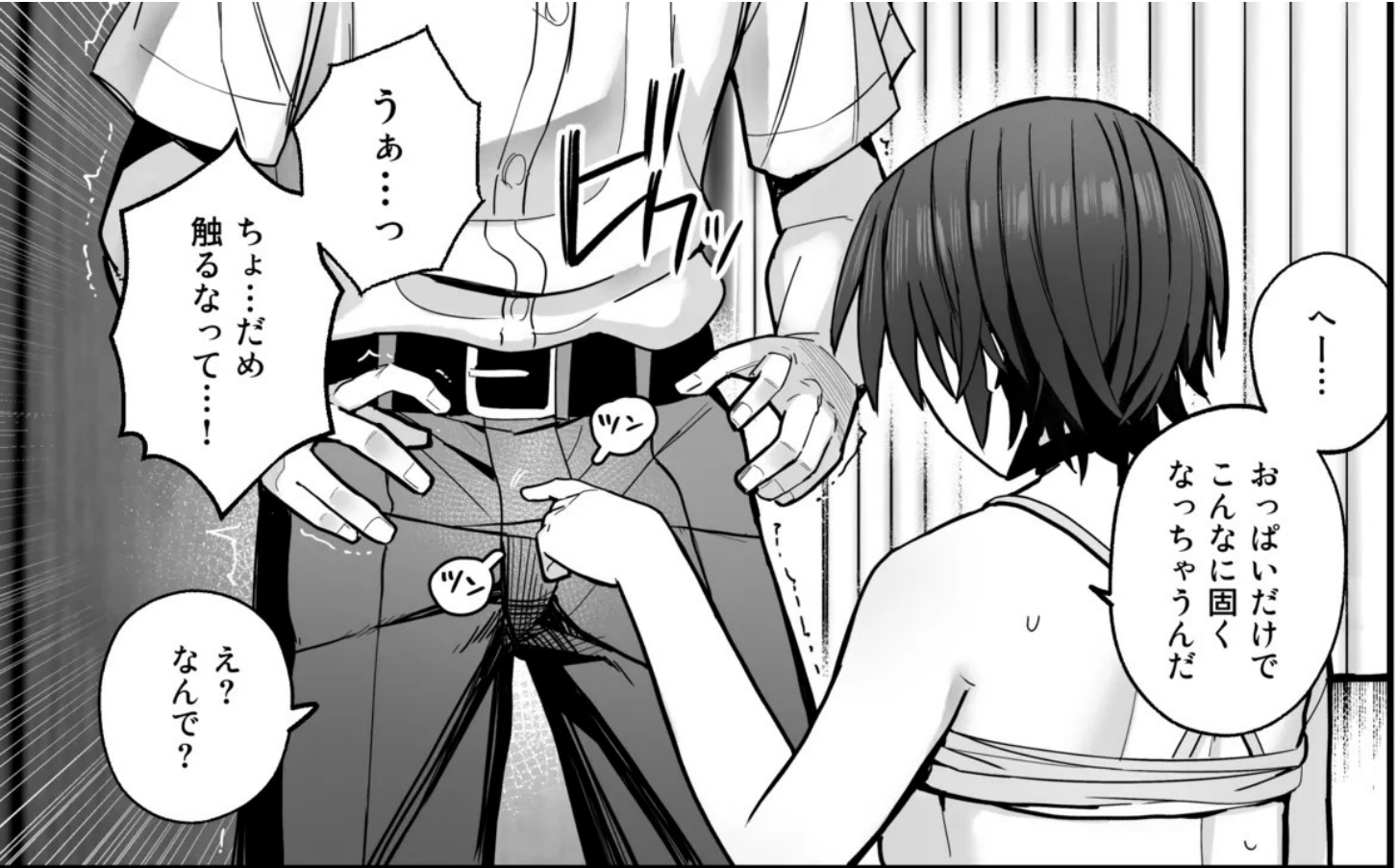
まじです  
どうぞ

はい…  
はい!









うあ…っ

ちよ…だめ  
触るなって…!

え?  
なんで?

へ…

おっぱいだけで  
こんなに固く  
なっちゃうんだ



ホント  
なんだって!

だから…!  
マジでやめ…っ



触ったくらいじゃ  
出ないでしょ?

あ…っ

やば…!  
も…ダメっ



しゃ…射精  
しちゃうから!

射精するの?  
うそだー







あ……情けねー

おっぱいと……  
触られたくらいで  
射精しちゃって……



……洗ってくる

え？



……だから  
言ったのに……

うん  
ホントだった

男子はちょっと  
触っただけでも  
射精すると

そんなのメモ  
しないでくれえ……

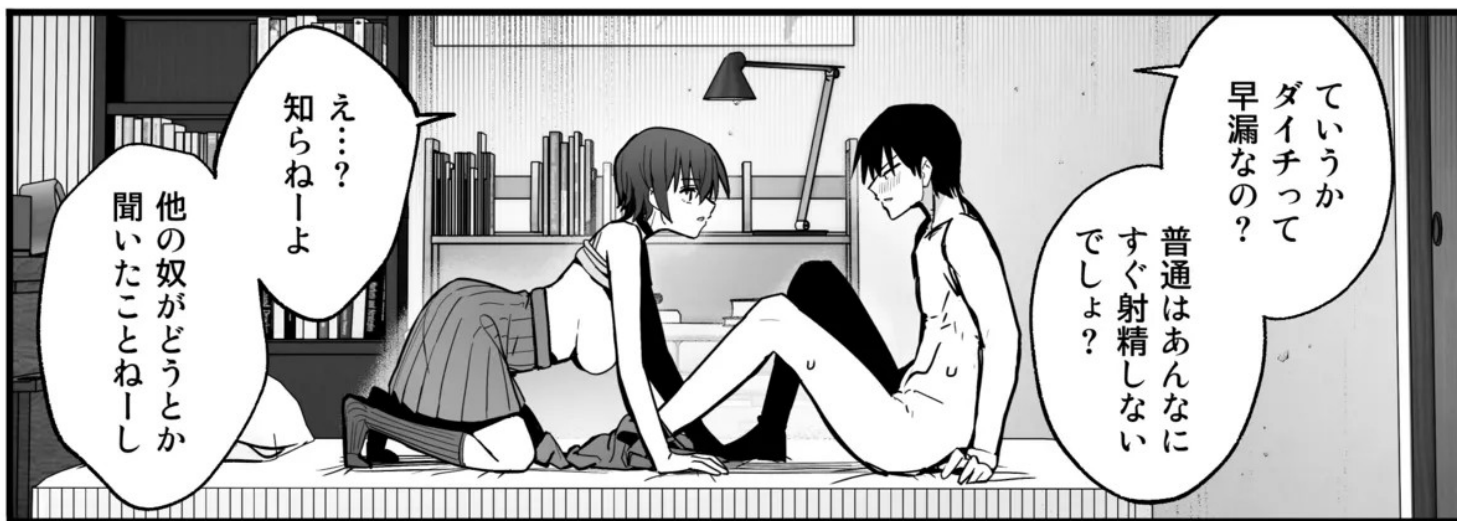


それも  
見せてよ

まだレッスン  
終わってないし

ええ……っ  
うそ？

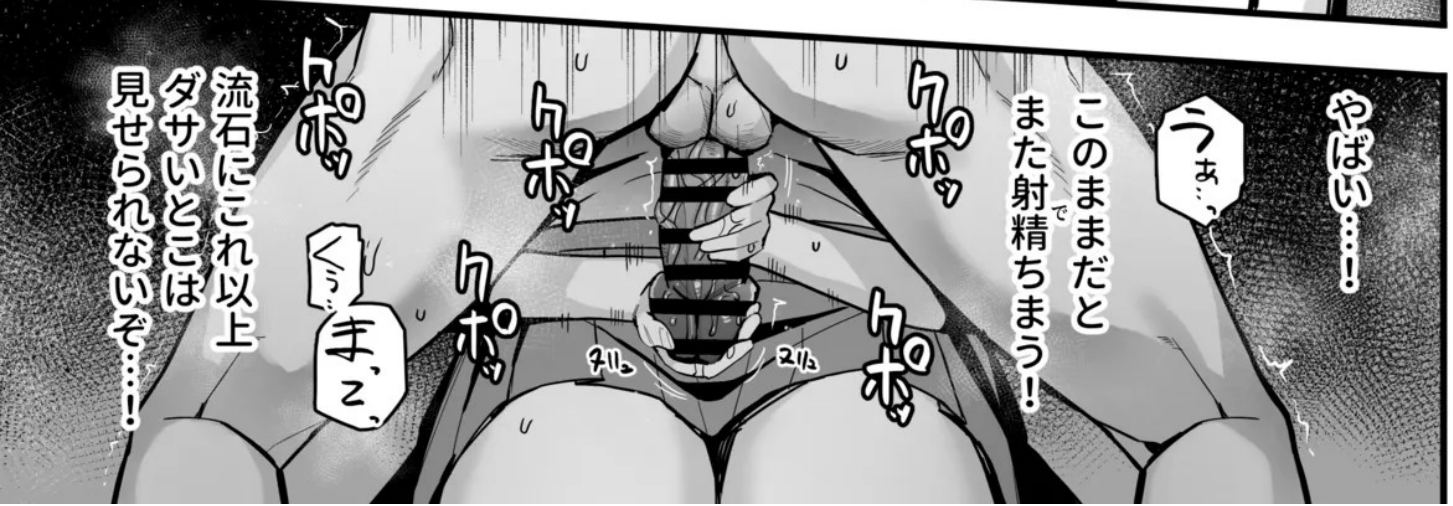
ほんと



















あの…ミツキさん  
これって本当に  
合ってるの…？

合ってると思う  
本に書いてたこと  
そのままやってるし

…ミツキは  
興奮してる？

んー…  
どうだろ



お…おっぱい!!  
柔らかあ…っ  
手に埋まる…!!

何回も妄想した  
ミツキのおっぱい…っ!!  
エロすぎませんか…!?

モニ

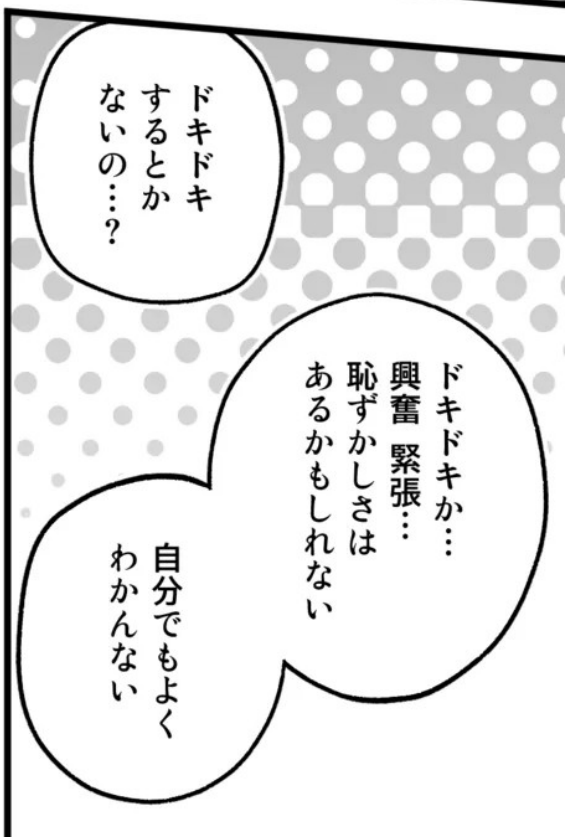
モニ



…男子は興奮  
してるのが  
丸わかりだから  
いいよね

そそうな…

ぶっちゃけ  
めちゃくちゃ  
興奮してる…っ



ドキドキ  
するとか  
ないの…？

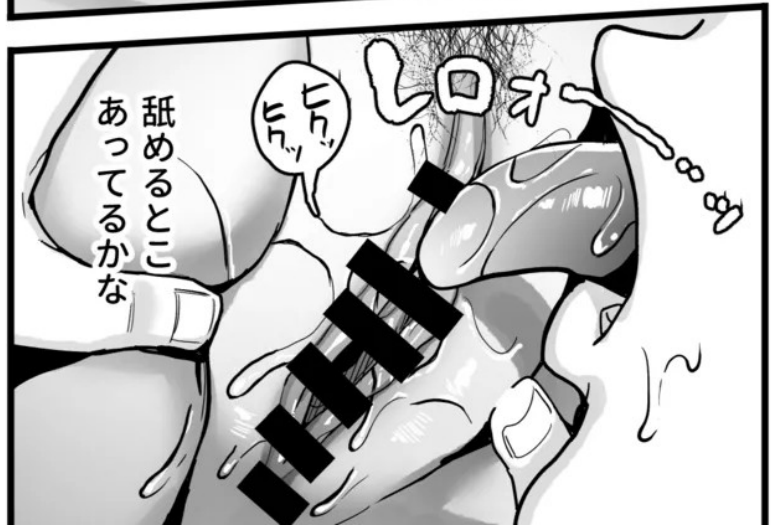
ドキドキか…  
興奮緊張…  
恥ずかしさは  
あるかもしれない

自分でもよく  
わかんない









ガッ

ストップ  
終わり……！  
次いくよ！

ハッ  
ハッ

ハッ

え……？  
まだ……

暴走してるから  
止めたの……！

犬……

犬みたいに  
舐め回してさあ

男子は性欲で暴走  
することがある——  
メモしておかないと

ほらつけて  
コンドーム  
つけ方わかる？

分かる……  
向きに気を  
つけるんだよな

ゴムまで  
付けたら……

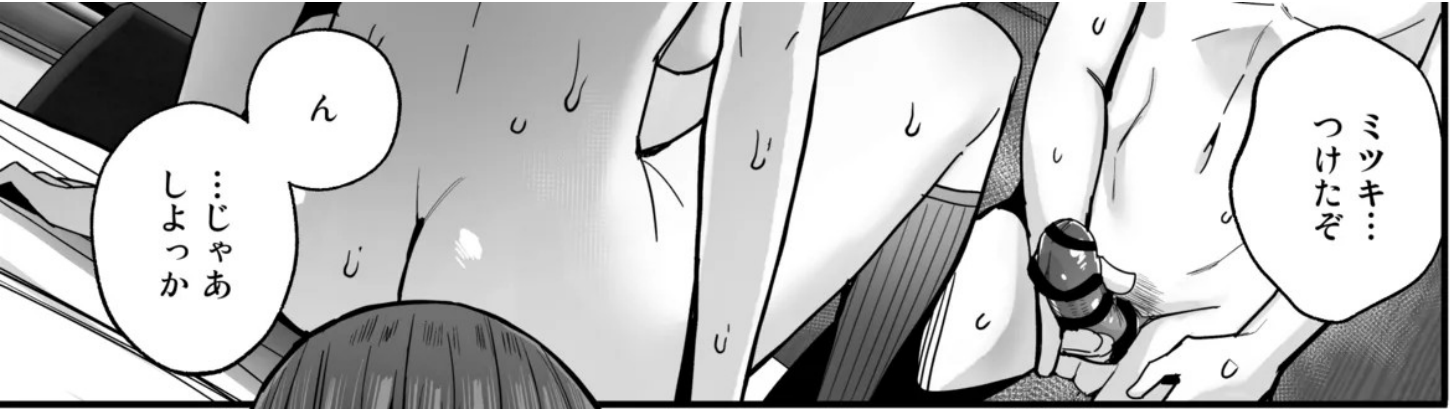
いよいよ……っ

ん……これなら  
ローション  
いらなそう……

え？  
……っ

んっ♡





ミツキ…  
つけたぞ

ん  
…じゃあ  
しよっか

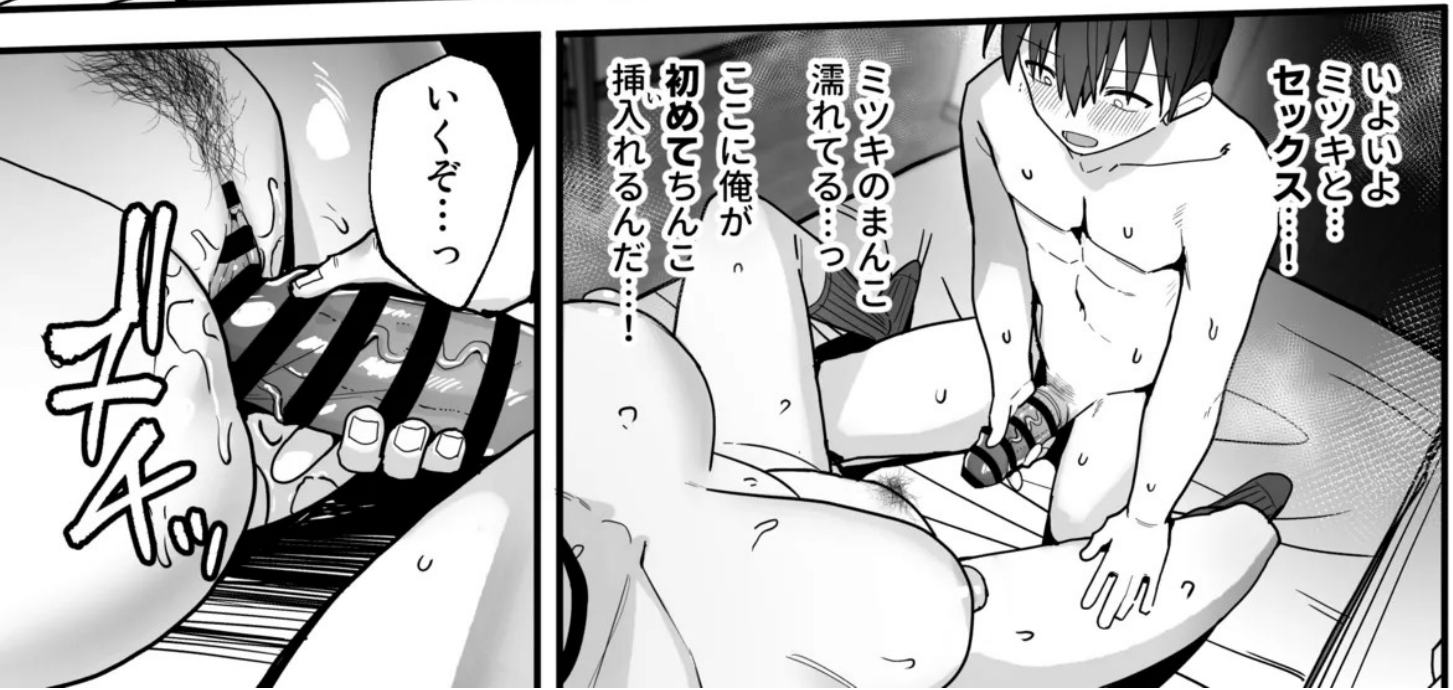


初めてだから  
ゆっくりね

暴走するの  
なしだからね

レッスン4  
『いざ 挿入！  
二人で愛を育もう』

わかった…っ  
ゆっくり…



いよいよ  
ミツキと  
セックス！！

ミツキのまんこ  
濡れてる…っ  
ここに俺が  
初めてちんこ  
挿入れるんだ…！！

いくぞ…っ

ドン



ううん…っ  
そのまま  
挿入れて…っ

うん…っ



だ 大丈夫か!?  
抜くか…?

い…っ

ミッ  
ミッ



ぜ 全部  
挿入<sup>はい</sup>った…っ

う…んっ

ニッ  
ニッ

ニッ  
ニッ

ヒッ  
ヒッ



痛い…?  
大丈夫…?

ん…  
想定内…



慣れるまで  
そのまま  
止まってて…

あああ…っ



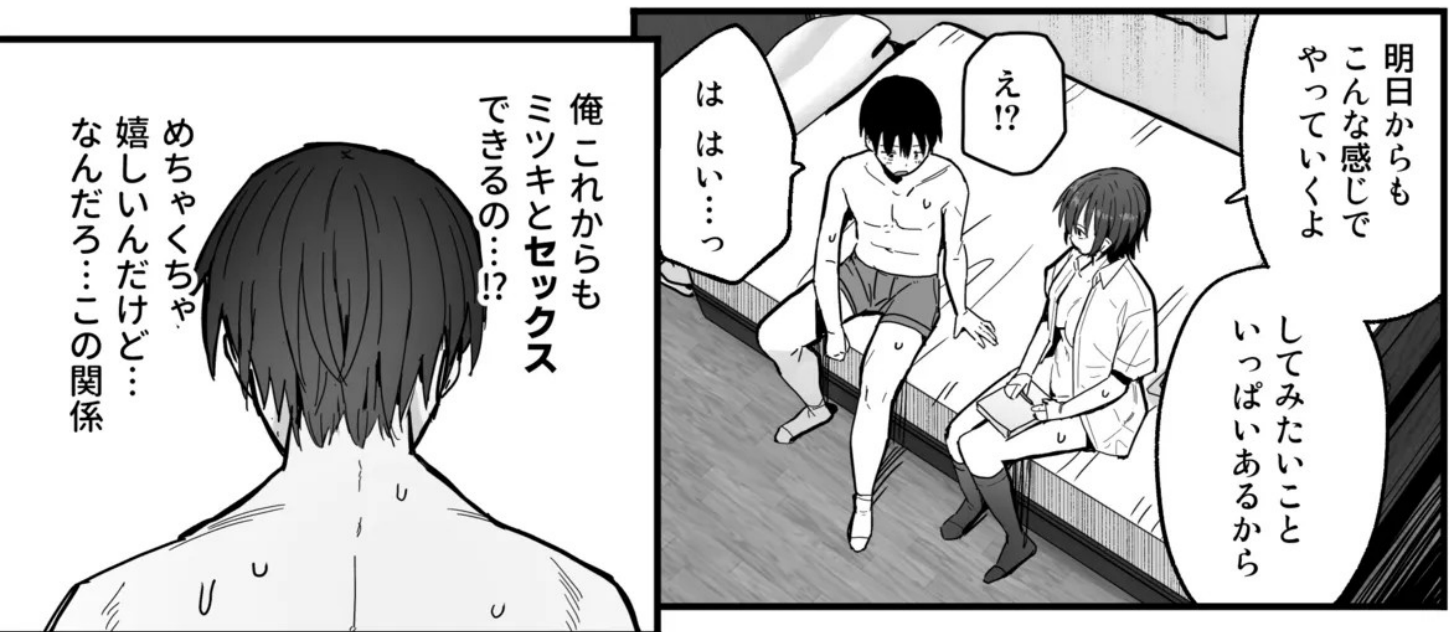












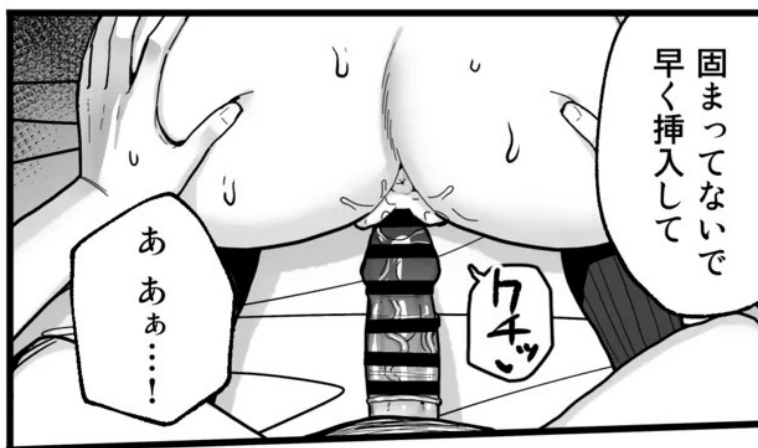


なんて  
思ってたけど…

ムワァ…

はい…  
挿入れて  
いいよ

これは役得  
すぎないか!?



固まってないで  
早く挿入して

あああ…!



デカ…  
ミツキのお尻…っ

その恰好  
エロすぎるって!

うわぁ…



私が後背位で  
どれくらい  
感じられるかの  
実験だからね

すぐに射精  
しないように  
注意ね

はい…っ  
善処します…!



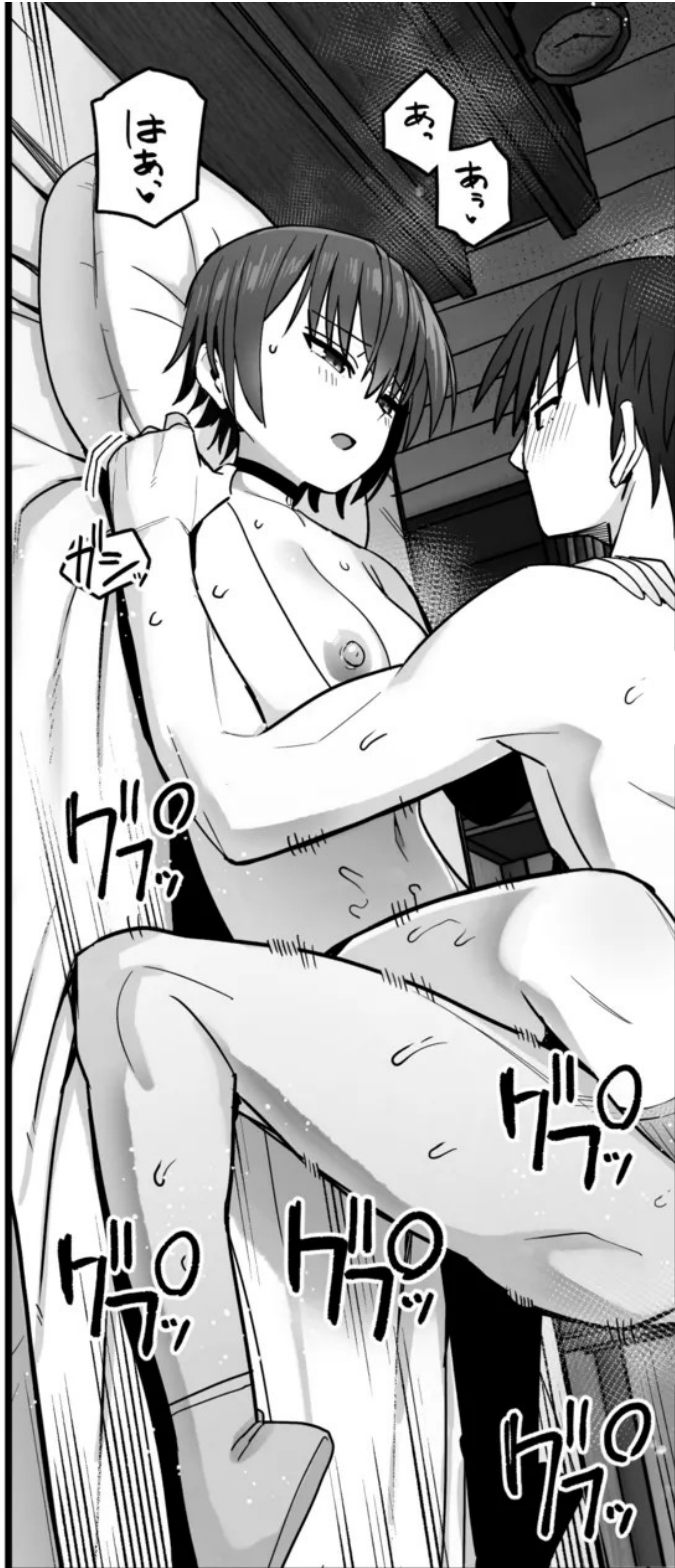




ここ突くと  
もっと反応  
良くないか??







その後もミツキの  
性的好奇心は止まらず  
セックス練習は続いた

ミツキは広橋と  
健全デートをした後に  
俺とセックスをする

さっきまでスンと澄ましてた  
ミツキを喘がせていると思うと  
優越感でめちゃうくちゃ興奮した





フェラチオの練習

どう…?  
上手く  
できてる?

うう…うんっ  
それ…やばいっ

またすぐに…っ  
射精  
ちやいそうっ

んー…  
じゃあ休憩

ピストン  
速すぎかな…?

え…いや  
その…っ

ミツキが下品な顔で  
ちんこ舐めてくれてる  
光景がエロすぎるんだよ…

あ…ごめっ  
ミツキ…もう  
射精  
るっ!

え…っ?  
うわ…っ

騎乗位の練習

あ…っと  
意外と動くの  
難しいなあ…

ダイチ…これ  
気持ちいいの？

すごい固く  
なってるね

やば…いって  
そんな激しく  
されたら…っ

ねえ…

ダイチ  
で  
射精てる…

あああ…  
もうだめ…だっ

で  
射精るっ!!

ぐ…うつ  
ごめん…っ





あ...んう  
ダメ...っ

ダイチ...っ  
ちよっと  
抑えてっ

無理...!  
腰止まんないっ

俺は段々とミツキを  
気持ち良くてできる  
ようになっていき...

同時にミツキも  
快楽の伴うセックスを  
楽しんでいる様に見えた...

ミツキっ  
どうだ...!?

んあ...っ  
うんっ

んあ

そこ...っ  
好きかも

クッパッ

クッパッ

クッパッ

フッ

フッ

フッ

フッ

フッ



だから……  
ミツキと本当に恋人に  
なったんじゃないかって  
気すらしてたんだ……

まって……  
ダイチ……っ

なんかっ  
変な感じ……っ

んあ……



え……っ？  
これ？

あ……  
そそうっ  
んう……っ！

んあ……っ

はあ……

んあ……  
ああ……っ

んあ……









なんかミツキが  
俺のモノになった  
みたいになって……

カチン……



勘違い  
してたけど……



そっか……  
練習だったな  
今までの……

いつもみたいに  
ミツキが飽きたら  
そこでお終い……  
今回も……うん……



これからはずっと  
広橋とセックスするんだ……  
恋人の本番セックス……

広橋のちんこを  
挿入れられて……  
女の顔で喘いで……

二人で気持ち  
良くなるんだ……

シラ君……











えは……？

……ミツキ？





は…?  
何してんだよ?  
広橋の家は…?

行った…

もうセックスして  
帰ってきたのか…?

…してない

え…?  
なんで…?

……



わかんないよ  
私だって…っ



急にしくなく  
なったんだもん

なんだよ…  
それ…っ



…もういいって!!  
そういう気まぐれ!

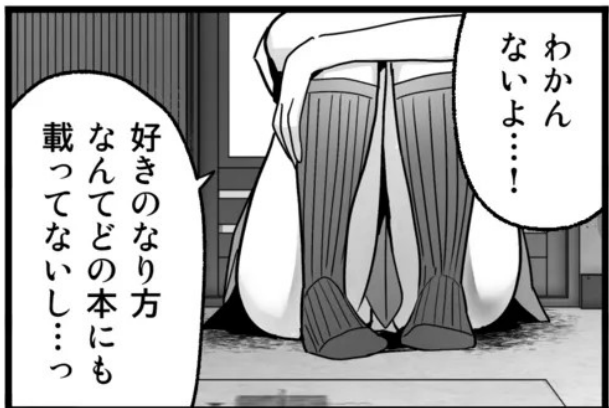
すればいいじゃん!!  
恋人なんだろう!!?  
付き合ってたんだろ!



それで広橋君に  
それ言ったら  
押し倒されて…

襲われそうに  
なったから…  
逃げてきた…

はあ…!!?









えは…?  
?



…抱いて





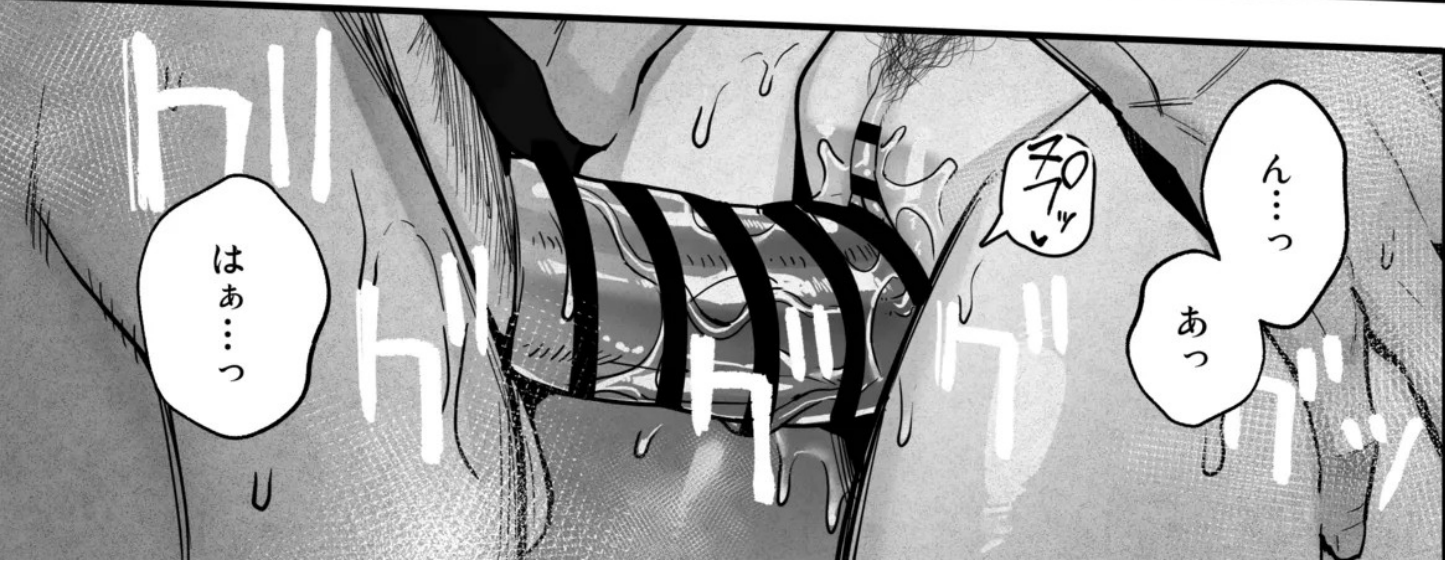




ダイチ…  
挿入れて…?



……ああ



はあ…っ

ん…っ  
あっ

















嫌……  
じゃない……































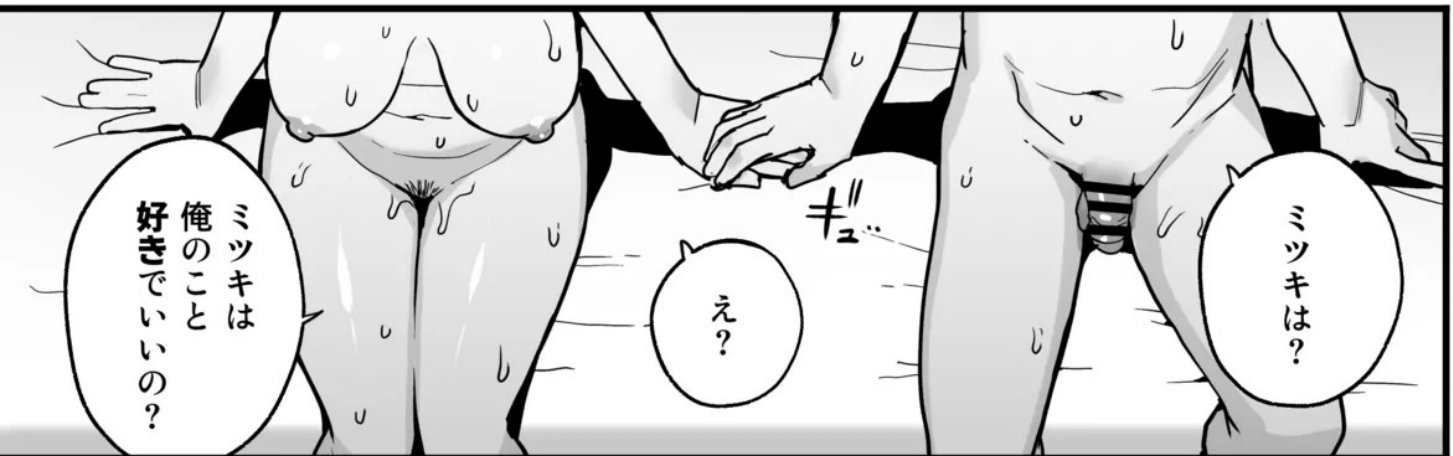
うん…

でも全部本当の  
ことだから…



色々と恥ずかしい事  
言っちゃったなあ…

…  
うん…



ミツキは  
俺のこと  
好きでいいの？

え？

ミツキは？



そか…



で…  
でも！



うーん…  
やっぱまだ  
分かんない…







# 奥付

僕が先に好きだった  
無表情幼馴染と  
キスなし交尾練習

発行日：2025年3月25日

発行者：クルマヤ公道

X：@hino\_kuruma\_ya

Pixiv：@kurumayakoudo

お手に取ってくださりありがとうございます。

今作はネームから完成まで色々と紆余曲折あった作品です。初めはミツキちゃんがツンデレキャラで「あれしろ」「これしろ」ともっとわがまま放題みたいな感じでした。

主人公くんの気弱そうだけど器が大きい所は変わってません。顔がかっこよくなったくらいですかね。

二人の幼馴染ゆえに付かずとも離れない距離感を一生続けて欲しいと思いながら描いてました。

特にミツキちゃんが描いていて楽しい  
(顔と性格どちらも)キャラだったので、  
また描くかもしれません！(未定)

以上です。

感想、レビューなど頂けると嬉しいです。  
次刊も是非よろしくお願いします！







クルマヤ公道

Presented by KURUMAYA KOUDO

